森林環境保全整備事業(造林関係)補助金交付申請チェックシート

申請番号	
施行地	
申請書作成者	
確認日: (元号) 年 月 日	氏名: 印
管理者	
確認日: (元号) 年 月 日	氏名: 印

項目	確認結果
補助金交付申請書及び添付書類	適 · 不適
補助金交付申請にあたり作成・整理・保管を要するもの	適 · 不適
要件の適合	適・不適
写真管理	適 · 不適

1 補助金交付申請書及び添付書類

番号		書類名	確認欄				
1	補具	か金交付申請書	□ある □なし				
2	造材	本事業経費内訳表	□ある □なし				
3	施彳	亍地明細書	□ある □なし				
4	施彳	亍地位置図	□ある □なし				
5	施美	美 図	□ある □なし				
6	空中	中写真	□ある □なし				
7	搬占	出材積集計表	□ある □なし □該当なし				
8	社会	会保険等の加入実態状況調査表	□ある □なし □該当なし				
9	実行		□ある □なし □該当なし				
10		受委託契約書の写し	□ある □なし □該当なし (締結年月日 年 月 日)				
11		施業実施協定書の写し	□ある □なし □該当なし (裁定年月日 年 月 日)				
12		施業代行者に対する知事の裁定通知書の写し	□ある □なし □該当なし (締結年月日 年 月 日)				
13	契	分収林契約書の写し	□ある □なし □該当なし (締結年月日 年 月 日)				
14	約書	環境林整備事業に係る森林所有者等との協定書 の写し	□ある □なし □該当なし				
15	音等	森林共同施業団地協定書の写し	□ある □なし □該当なし (契約年月日 年 月 日)				
16	,,	団体規約の写し	□ある □なし □該当なし (契約年月日 年 月 日)				
17		委任状及び精算依頼書	□ある □なし □該当なし (委任年月日 年 月 日)				
18		請負契約書の写し	□ある □なし □該当なし (契約年月日 年 月 日)				
19	事業	状害防止特措法の協議会との調整結果及び当該 業以外の国庫補助事業からの支援を受けないこ を誓約する書類(森林保全再生整備関係)	□ある □なし □該当なし				
20		它間伐等促進計画に基づき事業を実施する場合 森林経営計画書等	□ある □なし □該当なし				
21	森林	木作業道整備に係る平面図	□ある □なし □該当なし				
22	2 伐採及び伐採後の造林の届出書の写し等		□ある □なし □該当なし				
23	3 平均胸高直径調查表		□ある □なし □該当なし				
24	4 施業面積等一覧表(森林共同施業団地関係)		□ある □なし □該当なし				
25		業箇所位置図等(森林共同施業団地関係)	□ある □なし □該当なし				
26		事により運用の2の(3)のクの認定を受けた とを証する書面の写し	□ある □なし □該当なし				
27		他の権利関係について確認できる書類の写し 川記)	□ある □なし □該当なし				
28		分発生源植替えに係る生産事業者表示票又は配 事業者表示票	□ある □なし □該当なし				

2 補助金交付申請にあたり作成・整理・保管を要するもの

番号	書類名	確認欄					
1	社会保険等の加入実態状況調査表に係る証拠書類	□ある □なし □該当なし					
2	現場監督費に係る記録書類	□ある □なし □該当なし					
3	測量野帳	□ある □なし □該当なし					
4	搬出材積集計表の証拠書類	□ある □なし □該当なし					
5	造林事業経費内訳表の証拠書類	□ある □なし					
6	事業実施前・事業実施中・事業完了後の写真	□ある □なし					
7	被害状況の写真	□ある □なし □該当なし					
8	測量実施状況写真	□ある □なし □該当なし					
9	森林経営計画書又は集約化実施計画書	□ある □なし □該当なし					
10	森林作業道の管理者を示す書類	□ある □なし □該当なし					
	契約書等の原本又は写し	□ある □なし □該当なし					
12	代理申請の場合は、森林整備完了届及び実行状況の 確認に係る書類	□ある □なし □該当なし					
13	保安林の伐採又は開発行為に係る許可書又は届出書	□ある □なし □該当なし					
14	農地転用許可書の写し(現況が山林以外又は地域森 林計画の対象外の場合)	□ある □なし □該当なし					
15	事前計画	□ある □なし □該当なし (提出年月日 年 月 日)					
16	2 齢級の下刈施行地の場合 下刈施行地における植栽木樹高調査表	□ある □なし □該当なし					
17	13齢級以上の間伐対象林分の場合 成立本数の測定野帳	□ある □なし □該当なし					
18	枝打ちの場合 枝打ち調査表	□ある □なし □該当なし					
19	竹林林種転換に係る竹の成立本数の測定野帳	□ある □なし □該当なし					
20	少花粉スギ造林に係る品種が特定できる書類	□ある □なし □該当なし					
21	森林作業道整備(改良)の場合 森林作業道巡視記録	□ある □なし □該当なし					
22	森林作業道整備で積上設計を含む場合 積上設計に係る積算資料及び積算根拠資料	□ある □なし □該当なし					

3 要件の適合

※当該チェックリストは補助要件の基本的な事項を記載したものである。当該チェックリストの他、県要綱、県要領、県運用、市町村森林整備計画、森林経営計画等関連する例規や計画等の内容に適合していることを確認すること。 ※必要に応じてかっこ内にコメントを簡潔に記載すること。

番号	書類名		確認欄		
1	11.	1施行地の申請面積が0.1~クタール以上である。	□適 (□不適)
2		保安林等の制限林において伐採を行う場合 当該伐採に係る手続きを行っている。	□適 (□不適	□該当なし)
3	I	現況が山林以外又は地域森林計画の対象外の場合 必要に応じて農地転用等の許可を受けている。	□適 (□不適	□該当なし)
4	人工	事前計画に基づくものである。	□適 (□不適	□該当なし)
5	造林	地拵えを実施した場合は、同一年度又はその翌年度 に実施したもの(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)
6	樹下植	上層木がⅢ齢級以上(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)
7	1.15	地拵えを実施した場合は、同一年度又はその翌年度 に実施したもの(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし
8	下刈り	I 齢級以下、かつ、目的樹種の平均樹高が3.0m以下の林分で行うもの(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし
9	雪起	V齢級以下の林分で行うもの(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)
10	لارا	成立本数の30パーセント以上が倒伏した林分で行 うものである。	□適 (□不適	□該当なし)
11	倒木起	V齢級以下の林分で行う火災、気象災、病虫害等による倒伏木の倒木起こしである。	□適 (□不適	□該当なし)
12	型リレン	倒木被害が発生した同一年度又はその翌年度に実施 したものである。	□適 (□不適	□該当なし)
13	枝	次の条件をいずれも満たすものである。 ・スギ又はヒノキの林分である。 ・本数実施率60%以上である。 ・地上1メートル以上の高さの生枝を1メートル以 上打ち上げたもの。	□適 (□不適	□該当なし
14	打ち	次の条件のいずれかに該当するものである。 ・Ⅵ齢級以下の林分で行うもの。 ・ X Ⅱ 齢級以下の林分で間伐と一体的に行うもの。 ・ X Ⅷ齢級以下の林分で更新伐と一体的行うもの。	□適 (□不適	□該当なし)

3 要件の適合

15	除	下刈りが終了したV齢級以下の林分で行うもの(※ 例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)	
16		不用木の除去のみを実施する場合は、不用木を全て除去するものである。	□適 (□不適	□該当なし)	
17		過去5年以内に同一施行地において国庫補助事業による除伐、保育間伐、間伐又は更新伐を実施していない(例外有り)。	□適 (□不適	□該当なし	
18		VII齢級以下(※例外有り)又は不良木の胸高直径の平均が18センチメートル未満の林分で行うものである。	□適 (□不適	□該当なし)	
19	育間	不良木の淘汰を実施する場合は、育成しようとする樹木の立木本数の20パーセント以上を伐採するもの(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)	
20		伐採率が市町村森林整備計画に定められた間伐の標準的な方法等及び森林経営計画等に定められた間伐に係る事項に適合している。	□適 (□不適	□該当なし)	
21		過去5年以内に同一施行地において国庫補助事業による除伐、保育間伐、間伐又は更新伐を実施していない(例外有り)。	□適 (□不適	□該当なし)	
22		事前計画に基づくものである。	□適 (□不適	□該当なし	
23	間伐	XⅡ齢級以下(※例外有り)又は森林経営計画に基づいて行うものにあっては標準伐期齢に2を乗じた 林齢以下の林分で行うものである。	□適 (□不適	□該当なし	
24			交付申請ごと、かつ、森林経営計画ごとに施行地の面積の合計が5ha以上(※例外有り)かつ伐採木の搬出材積の合計を面積の合計で除して得た値が10立方メートル/1ha以上(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)
25		搬出材積は、搬出した丸太の材積である。	□適 (□不適	□該当なし	
26			不良木の淘汰を実施する場合は、育成しようとする 樹木の立木本数の20パーセント以上を伐採するも の(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)
27		伐採率が市町村森林整備計画に定められた間伐の標準的な方法等及び森林経営計画等に定められた間伐に係る事項に適合している。	□適 (□不適	□該当なし	
28			過去5年以内に同一施行地において補助事業による 除伐、保育間伐、間伐又は更新伐を実施していな い。	□適 (□不適	□該当なし
29		事前計画に基づくものである。	□適 (□不適	□該当なし	

3 要件の適合

30		XⅧ齢級以下又は森林経営計画に基づいて行うものにあっては標準伐期齢に2を乗じた林齢以下(※例外有り)の林分で行うものである。	□適 (□不適	□該当なし)
31		交付申請ごと、かつ、森林経営計画ごとに施行地の面積の合計が5ha以上(※例外有り)かつ伐採木の搬出材積の合計を面積の合計で除して得た値が10立方メートル/1ha以上(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)
32		搬出材積は、搬出した丸太の材積である。	□適 (□不適	□該当なし)
33	更新伐	不良木の淘汰を実施する場合は、育成しようとする 樹木の立木本数の20パーセント以上を伐採するも の(※例外有り)である。	□適 (□不適	□該当なし)
34		整理伐を行う場合は、主林木のおおむね70パーセント以上を伐採するものである。	□適 (□不適	□該当なし)
35		長期育成循環施業の一環として更新伐を実施する場合は、長期育成循環施業の実施について(平成13年3月30日付12林整整第718号林野庁長官通知)に定める方法による伐採が行われている。	□適 (□不適	□該当なし
36		人工林整理伐を行う場合は、主林木のおおむね50パーセント以下の伐採を行うもので、かつ、帯状、群状の伐採の場合残存木の間隔が主伐木の平均樹高の2倍までである。	□適 (□不適	□該当なし)
37		過去5年以内に同一施行地において補助事業による 除伐、保育間伐、間伐又は更新伐を実施していな い。	□適 (□不適	□該当なし)
38		事前計画に基づくものである。	□適 (□不適	□該当なし)
39	森	森林施業と一体的に実施されるものである。	□適 (□不適	□該当なし)
40	林作業道	森林作業道作設指針に適合したものである。	□適 (□不適	□該当なし)
41	Į	森林作業道整備を先行実施する場合は、当該森林作業道整備と一体的に実施する施業から2年以内(当該施業が森林経営計画等に基づくものである場合はこれらの計画の期間内)に実施するものである。	□適 (□不適	□該当なし
42	鳥獣害防止	森林施業と一体的に実施されるものである。	□適 (□不適	□該当なし)
43	施設等整備	鳥取県造林事業シカ防護柵標準設計仕様書に適合したものである。	□適 (□不適	□該当なし)
44		施行地内における1箇所の面積が0.01ha以上 の植栽不能地を除地とし、面積を差し引いている。	□適	□不適	□該当なし

4 写真管理

※当該チェックリストは基本的な事項を記載したものである。当該チェックリストの他、県要綱、県要領、県運用及び鳥取県造林事業現地写真撮影要領の内容に適合していることを確認すること。 ※必要に応じてかっこ内にコメントを簡潔に記載すること。

番号	書類名		確認欄		
1		着手前の写真があるか。 ・施行地ごとに全景及び近景各1枚以上 ・標準地が複数ある場合は、標準地数以上	□適 (□不適)
2] : : : 共	施業実施中の写真があるか。 ・施行地ごとに各1枚以上 ・施業区分(段階)がある場合は、区分毎に1枚以上	□適 (□不適	□該当なし)
3	通	完了後の写真があるか。 ・施行地ごとに全景及び近景各1枚以上 ・標準地が複数ある場合は、標準地数以上	□適 (□不適	□該当なし
4		現地測量の実施状況の写真があるか。 ・施行地ごとに1枚以上	□適 (□不適	□該当なし)
5		各写真にGPSデータが記録されているか	□適 (□不適	□該当なし)
6	ī	地拵え状況、植付状況に分けて写真を撮影している か。	□適 (□不適	□該当なし)
7	人工造林	地拵え状況は、全景が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし)
8	11	植付状況は、植栽樹種が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし
9	7	○樹高調査を行う場合 樹高調査の測定状況及び植栽木の樹高が確認できるか(ポール等をあてること)。	□適 (□不適	□該当なし)
10		○樹高調査を行わない場合 植栽木の樹高が確認できるか(ポール等をあてること)又はクズ、竹が繁茂している状況が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし)
11	雪起	着手前写真で植栽木の倒状状況が確認できるか (ポール等をあてること)。	□適 (□不適	□該当なし)
12	لارا	完了写真に麻縄等が写り込み、雪起こしの状況が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし
13	枝打ち	着手前写真及び完了写真で枝下高及び生枝の打ち上げ幅が確認できるか(ポール等をあてること)。	□適 (□不適	□該当なし
14	除伐	着手前写真で除伐の必要性が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし

4 写真管理

15	保育間伐	完了写真(近景)に伐根が写り込んでいるか。	□適 (□不適	□該当なし)
16		完了写真(近景)に伐根が写り込んでいるか。	□適 (□不適	□該当なし)
17	間伐	施業実施中写真で以下の状況が確認できるか ・伐倒状況 ・造材状況 ・搬出状況 ・はい積状況	□適 (□不適	□該当なし
18		(開設した区間ごとに) 起点及び終点の着手前、完 了写真があるか。	□適 (□不適	□該当なし)
19		中点(500mごと)の着手前、完了写真があるか。	□適 (□不適	□該当なし)
20		段切りの施工状況写真は、1路線2箇所以上あるか (ポール等をあてること)。	□適 (□不適	□該当なし)
		地山掘削及び締固めの状況の写真があるか。	□適 (□不適	□該当なし)
21	林作業	○岩掘削を行う場合 ・掘削状況、出来型管理状況(着手前、完了後全横 断、岩掘削延長)が確認できるか。 ・岩判定の各項目に対応した写真があるか(風化状 況、亀裂間隔等)	□適 (□不適	□該当なし)
22		○暗渠管敷設を行う場合排水勾配、管径及び不可視部分(埋戻前の敷設延長、土被厚)が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし)
23		○木製路面排水工を行う場合 設置位置、現地施行状況が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし)
24		○支障木伐採を行う場合 着手前の支障木及び地山傾斜 (2箇所以上) が確認 できるか。	□適 (□不適	□該当なし)
25		○機械除根を行う場合 作業前の根株状況、根株直径および機械除根状況 (1箇所/200m) が確認できるか。	□適 (□不適	□該当なし)